

# HEART NEWS

2022年 8月 1日発行

Vol. 55

大阪市立総合医療センター循環器センター

<http://cardiovasc-ocgh.sakura.ne.jp>



毎年恒例の、The Echo Live（心エコー-図検査の教育プログラム、岡山大学・伊藤浩先生が代表世話人、当センター阿部医師が企画運営を担当）。6月4日に5時間のスペシャルプログラムを大阪での現地観覧とライブWEB配信のハイブリッド形式で開催いたしました。『something new、something special』そして『楽しく学ぶ』を信条に年次開催してきましたが、今回はなんと第21回目の開催でした。当センターの松村医師や森下技師も大活躍しました！ご参加いただきました方々には心から感謝申し上げます。それではまたお会いできるその日まで、Have a Nice ECHO!

今年も、半ばを過ぎてしまいましたが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか？

夏季休暇に入る矢先に減少していたコロナ感染症が再度増加し「第7波」が到来しています。地域医療機関の先生方にとって再度忙しくなられるのではと心中お察しします。

2016年から開始した経カテーテル大動脈弁置換術（TAVI）も300例を超え、昨年7月から開始しました経皮的僧帽弁接合不全修復術 MitraClip（マイトラクリップ）の症例も順調に増加しています。このことはひとえに地域医療機関の先生方のご支援のおかげと心より感謝しております。

今回のハートニュースでは、循環器内科から心房細動アブレーションの現状について、心臓血管外科から心房細動に対する多面的な治療の報告です。

今後も、コロナに負けない市総合を目指して、これまで同様地域医療機関との連携強化に努め、最先端の循環器医療を身近に提供できるよう、一層努力したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い致します。循環器センターのHP (<http://cardiovasc-ocgh.sakura.ne.jp>) も是非閲覧ください。

大阪市立総合医療センター 循環器センター長

循環器内科部長

成子 隆彦

# ～安全かつ安楽な心房細動アブレーションを目指して～

循環器内科 占野 賢司

心房細動症例に洞調律維持をめざしたリズム治療がレート治療と比較して有益な効果を示さなかったAFFIRM試験から約20年が経過しました。

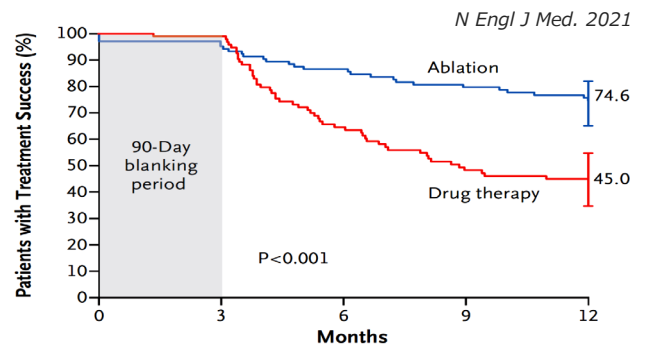
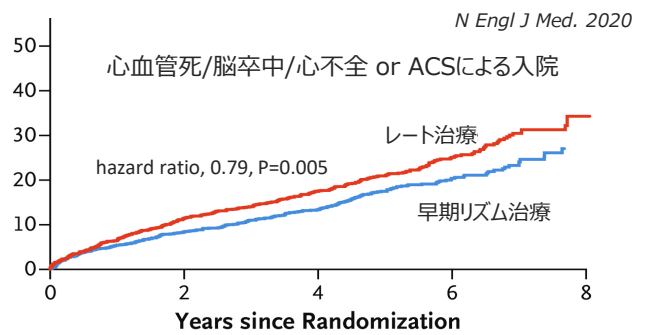
この20年で我々は、リズム治療として薬物治療に加えてカテーテルアブレーションという新しい武器を手に入れました。

近年、心房細動発症早期からアブレーションを含めた積極的なリズム治療がレート治療と比較し、予後を改善するという臨床試験（右図）が報告され、**心房細動を早期に発見し、早期に治療を行うことが重要と考えられます。**

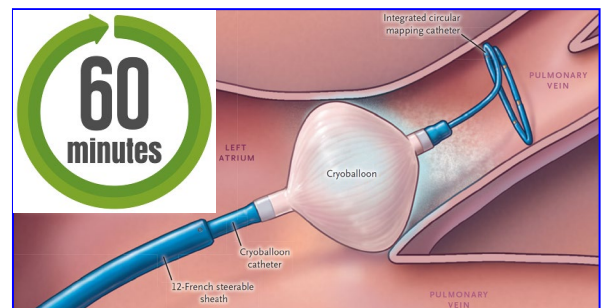
また、リズム治療として薬物治療とアブレーション治療があります。昨年、リズム治療の第一選択として抗不整脈薬とアブレーションのどちらが有効かを検証した複数の臨床試験が報告されました。アブレーションはクライオバルーンを用いた試験になります。その内の1つを右に示しますが、クライオバルーンアブレーションの圧勝に終わり、リズム治療の第一選択としてクライオバルーンアブレーションが有用であることが示されました。

当院では2015年よりクライオバルーンアブレーションを施行しております。現在まで重篤な合併症の発生はなく、安全性もとても高い治療ですが、クライオアブレーションの素晴らしいところは手術時間が**約1時間**と短時間で施行でき、かつ術者間の成績にばらつきがないことです。

今後、アブレーションが心房細動診療の手段としてさらに浸透していくにつれて、ご高齢の患者様も増加することが予想されます。安全性が高く、短時間で施行できるクライオバルーンアブレーションはご高齢の患者様でも安心して安楽に受けていただけるかと思えます。



## 心房細動アブレーション (電気的肺静脈隔離術)



## 循環器内科外来担当医のご案内

	月	火	水	木	金
午前	阿部	松村	占野	仲川	成子
			田村 (ペースメーカー)		
午後	阿部	松村			成子
	占野 (ペースメーカー)				林

### 地域初診外来

	月	火	水	木	金
午前	成子	齋藤	阿部	成子	松本
					林 (不整脈)
午後		齋藤 (末梢動脈)	占野 (不整脈)	仲川 (肥大型心筋症)	松本 (TAVI)

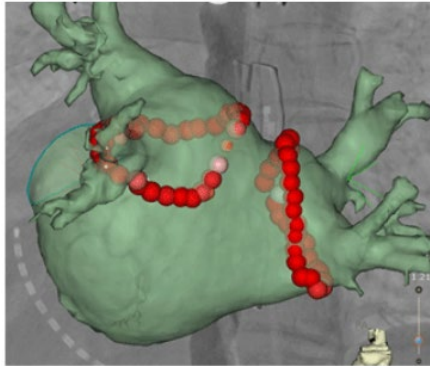
# 心房細動に対する多面的な治療

日本人の71.6万人が罹患していると計算される心房細動。皆さまも診療の機会の多い不整脈だと思えます。

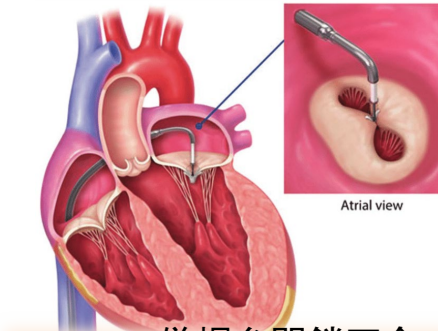
## 1) 心房細動と心不全

心疾患は心房細動の原因でもありますが、逆に、多くの心房細動患者で左室機能障害が増悪することが指摘されています。。また、心房拡大は僧帽弁閉鎖不全症を起こすことが分かってきました（心房性機能性MR）。今まで以上に洞調律維持の重要性が注目されています。抗不整脈薬では予後の改善が期待できないとの報告があります。

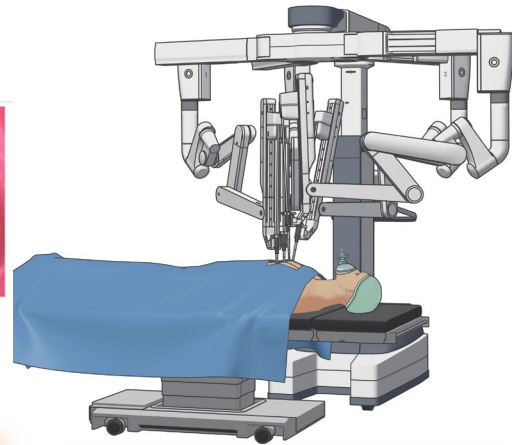
- ① 心房細動に対するカテーテルアブレーション治療
- ② 心房性機能性MRに対する治療



CARTO を用いた高周波アブレーション



MitraClip:僧帽弁閉鎖不全症に対するカテーテル治療

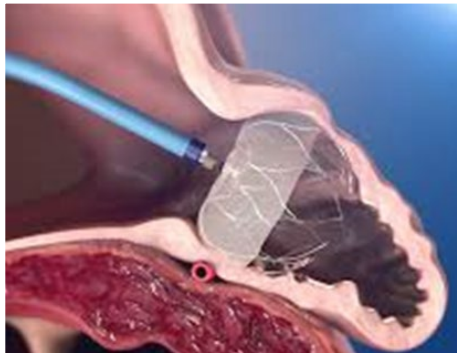


ロボット支援下弁形成術

## 2) 心房細動と血栓

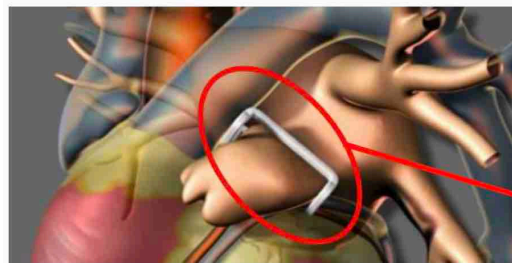
心房細動に対する抗血栓療法的重要性が注目され、DOACやワーファリンの投与が行われていますが、出血合併症や転倒の危険が高い方など、抗凝固療法が禁忌の患者様には、下記の治療が勧められます。

- ①左心耳閉鎖デバイス：多くの血栓は左心耳に発生します。



経皮的左心耳閉鎖デバイス  
WATCHMAN™

抗凝固薬の内服を中止し出血のリスクを下げるとともに、脳卒中の発生を予防します



外科的左心耳閉鎖用クリップ  
AtriClip



左心耳が大きく、解剖学的にWATCHMANが困難な場合に、胸腔鏡下に左心耳を閉鎖します

## 心臓血管外科外来担当医のご案内

	月	火	水	木	金
午前	青山 / 岸本	村上	阪口	【下肢静脈瘤外来】 青山	尾藤
午後	青山 / 岸本	【ロボット手術外来】 村上	阪口		尾藤

# 今号の循環器日記

竹谷先生や泉岡先生をはじめとする近隣のクリニックの先生方、そして先行して取り組み始めておられた北野病院の先生方と協力して始めた大阪心不全地域医療連携の会（Osaka Stops Heart Failure, OSHEF [オーシェフ]）が、今では近隣の多くの病院やクリニックのみならず、大阪府全体、さらには大阪以外の地域にも広まっています。半年に1回の定例会もなんと第10回記念の開催となりました。7月2日にWEBを使ったライブ配信形式で開催いたしました。トラブルが続出しました。しかし、皆様のご協力のおかげでなんとか乗り切ることができました。ご参加いただきました方々（250名超え！）に心から感謝申し上げます。どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。



## 第10回 大阪心不全地域医療連携の会 あなたの疑問にお答えします 「ハートノート」サミット 2022年7月2日（土）14：30～16：30

### 開会のごあいさつ

大阪市立総合医療センター 循環器センター長 成子 隆彦先生

### 現状報告

大阪心不全地域医療連携の会 代表幹事 竹谷 哲先生

### 心不全ポイントとは

大阪心不全地域医療連携の会 北野病院 副部長 中根 英策先生

### リレー座談会

## ハートノート「トピックス Or 課題」

### ファシリテーター：

大阪市立総合医療センター 循環器内科 副部長 阿部 幸雄先生

大阪市立総合医療センター 循環器内科 副部長 松村 嘉起先生

### パネリスト

大阪心不全地域医療連携の会 松下記念病院 副院長 川崎 達也先生

大阪心不全地域医療連携の会 府中病院 心臓センター長 花谷 彰久先生

兵庫医科大学病院 看護師長 慢性疾患看護専門看護師 藤井 利江先生

高知心不全連携の会 高知大学 久保 亨 先生

大分県心不全包括ケアカンファレンス 事務局

社会医療法人関東会大東よつば病院 院長 立川 洋一先生

沖縄県社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 外来看護師主任 吳屋さゆり先生

一般社団法人都島区医師会 会長 泉岡 利雄先生

### 特別講演

座長：北野病院 循環器内科 主任部長 猪子 森明先生

神戸市立医療センター中央市民病院 院長 木原 康樹先生

## 「広島県心臓いきいき推進事業の到達点と課題」

### 閉会のごあいさつ

北野病院 循環器内科 主任部長 猪子 森明先生

当院循環器内科、心臓血管外科は近隣の先生方からの循環器救急疾患をさらに迅速に受けられることができるようにするため、循環器センター直通電話（ハートライン）を設置しております。

ハートライン（循環器センター直通電話）

06-7662-7979

その他の場合は、御面倒ですが、

06-6929-1221（病院代表）から呼び出して下さい。